

第18回日本デフ水泳選手権大会

二次要項

1 競技規則と競技方法

- (1)本競技会は、公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則により実施する。
- (2)競技方法は、タイムレース決勝とする。複数のクラスが同時に行われた記録の処理はクラス毎とする。デフスイマー以外の選手の記録については参考記録（オープン参加）とする。
- (3)競技は、4レーンを使用して行う。
- (4)スタート合図は、光刺激式スタート合図システムを使用して行う。

2 競技順

競技は、原則として、女子・男子の順にプログラムの順序で行う。

3 招集

- (1)招集は、定められた招集場所で行う。原則として公表された各自のレース開始時刻の10分前までに招集所に行かなければならない。連続して競技に出場する場合は、その旨を招集員に伝えること。
- (2)当日競技を棄権することになった場合は、各自のレース開始時刻の1時間前までに「棄権届出用紙」を招集所に提出すること。

4 競技時間

競技は、原則としてあらかじめスタートリストに記載された時刻で行う。ただし、競技が早まったり、遅れたりする可能性もあるので、進行状況や場内アナウンス等に注意すること。

5 プログラム訂正について

氏名、所属の訂正がある場合はそれぞれ「プログラム訂正用紙」に記入し、競技開始1時間前までに招集所へ提出すること。なお、エントリーと異なる参加種目の変更や追加は原則認めない。

6 表彰について

- (1)個人種目の優勝者に金メダルを授与する。リレーについては、1位から3位までのチームに賞状を授与する。
- (2)完泳者には記録証を授与する。
- (3)オープン参加の選手は、表彰の対象としない。（メダルは授与しない）
- (4)表彰式は、表彰所において随時行われるため、入賞者は、その競技の終了後に表彰所に行くこと。

7 速報の掲示及び記録証の配布

- (1)速報は、速報板に掲示する。（予定）
- (2)記録証は、記録証配布所で配布する。競技会当日の全競技終了15分以内に各自、取りに行くこと。なお、記録証の郵送は、行わない。

8 リレーオーダー等について

午前中に行うメドレーリレーのオーダー用紙は、競技会当日の朝の受付時にエントリー料をそえて提出すること。午後のフリーリレーのオーダー用紙は、昼休み終了までにエントリー料をそえて提出すること。

9 前日（公式）練習及び大会当日のウォーミングアップについて

- (1)前日の練習は、メインプール 50m 使用、水深は 1.4m とする。指定されたレーン（3レーンを専用レーンとして借用）を使用すること。公式スタート練習は行わない。
- (2)練習に使用できる用具は、ビート板、プルブイとする。パドル、フィン、シュノーケル、コード類は使用できない。
- (3)練習時間は次のとおりとする。
 - ①前日（公式）練習
9月28日（土） メインプール 15：30～17：30
※水深 1.4m 公式スタート練習なし
 - ②競技会当日のウォーミングアップ
9月29日（日） メインプール（A面） 9：00～10：00 及び昼休み
※水深 2.0m 公式スタート練習 9：40～10：00
9月29日（日） アッププール（B面） 9：00～競技終了後まで
※水深 1.4m 飛び込み禁止
- (4)競技会当日の開会式、閉会式の間は、メインプール（A面）、アッププール（B面）ともに使用できない。

10 水着・所属表示等について

- (1)別紙「大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください」を熟読のこと。
- (2)規定以外のものを着用した場合には、記録は公認されない。

11 アンチ・ドーピングについて

- (1)中学生以上の選手については、検査対象になる可能性がある。
- (2)以下、JADA からの注意喚起文による
 - ・本競技は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ・本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
 - ・競技会期間中現在で未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を携帯しておくこと。ドーピング検査時は付添者が必要であるので、保護者・チームで対応すること。詳しくは <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html> を参照すること。
 - ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることにな

るので留意すること。

12 開会式、閉会式

- (1) 開始式は、10時10分からプールサイドにおいて行う。
- (2) 閉会式は、全競技終了後、14時55分を目途にプールサイドにおいて行う。

13 その他

- (1) 選手ならびに同行者は2階入口より出入りする。選手の介助者は選手と一緒に入場し、受付をすること。
- (2) 選手の休憩・待機場所は、2階観覧席とする。
- (3) 水温は28度以下、室温は28度程度とする。
- (4) 選手には開催期間(前日練習日も含む)を通して1枚のアクレディテーションカード(ADカードという)を発行する。期間中、首からかけるなど、身につけ、紛失しないようにすること。終了後に回収する。
- (5) 競技会期間中における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わない。
- (6) 競技の撮影について
 - ① 本競技会に関する知的財産権(競技会写真、動画等)は主催者に帰属する。主催者の許可なく個人的な利用(非営利目的以外)以外での使用は認められない。
 - ② 介助者や選手等による撮影場所は、2階観覧席からとする。撮影機器は携帯用カメラレベル(携帯電話・スマートフォン・レンズ一体型コンパクトデジタルカメラ)とし、フラッシュを利用した撮影等、競技の妨げになるような撮影はしないこと。また、1眼レフやレンズ交換ができるタイプのカメラ及びビデオカメラ、赤外線フィルター、赤外線装置を使つての撮影は禁止する。
 - ③ 不審な撮影行為は、係員が事情聴取をする場合がある。内容によっては所轄警察署に通報する。不審な撮影行為を見かけたら、係員に連絡すること。
 - ④ 個人情報保護・迷惑防止条例等に抵触しないように十分注意をすること。
 - ⑤ 撮影した写真・動画については、ご家庭・チーム内で鑑賞することにとどめ、許可を得ていない自分以外の人が写りこむ写真やJDSA協賛企業の広告以外の広告物が写りこむ写真のインターネット(SNS等)へのアップロードは禁止する。また、動画のアップロードは禁止する。
- (7) 本競技会では、YouTubeで競技状況の映像などを配信するので、多くの人にも見られている。選手としての自覚をもって行動をするなど、その旨心得ること。
- (8) 駐車場には限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
- (9) 忘れ物は、選手受付に一時保管する。競技会終了後は担当で保管するが2週間を超えた場合は処分する。競技会当日の忘れ物等の問合せは直接、選手受付へ申し出ること。競技会終了後は担当に連絡すること。

14 競技会前日及び当日のスケジュール(予定)

9月28日(土)

15時20分 受付

15時30分~17時30分 前日練習 *50m使用3レーン使用可能

18時 選手完全退館

9月29日(日)

9時 受付

9時~10時 ウォーミングアップ(公式スタート練習9時40分~10時)

10時10分 開会式

10時30分 競技開始

12時20分 昼休み

13時 競技再開

14時35分 競技終了

14時50分 閉会式

15時30分 選手完全退館

問合せ先

一般社団法人日本デフ水泳協会

常務理事・競技会担当 鈴木しのぶ

Eメール: shinobooshizuoka@nifty.com